

【ねらい】

- ① ねらいを定めて投げる調整力を養う。
- ② チームで力を合わせて一つのことをする喜びを知る。

【準備】

- ① 7～8m 離して2本の線を引く。
- ② 真ん中に、バケツ 10 個程度を置く。
※ 数がなければ、段ボール箱などでもよい。
※ 色などで5個ずつ2つに分け、混ぜて置いておく。
- ③ ボールをたくさん用意する。(ボールプール用のカラーボール、お手玉、テニスボール、ピンポン玉等)

【進め方】

- ① 2チームに分かれる。
- ② 線の外側から、自分のチームのバケツにボールを投げ入れる。
- ③ 30秒、1分、3分など、時間を決めて図る。
- ④ 終了後、たくさん入っていた方のチームの勝ち

【発展】

- ① 小さいバケツは2点、入れにくい場所にあるバケツは3点などと設定する。
- ② 平均台の上にバケツを配置する。床置きバケツより点が高い(例えば2点)が、バケツが平均台から落ちてしまったら0点とする。
- ③ 投げるボールの数を制限する。

